

| 項目 | 説明 | |
|---------------------------------------|---|--|
| 試料・情報の利 用目的 及び 利用方法 | 研究課題名 | 癌組織におけるラミニンとその関連分子の発現、局在の研究 |
| | 研究目的 | 私達は新たな細胞外マトリックスと核内受容体の融合遺伝子(LAMC2-NR6A1 融合遺伝子:Ln-γ 2F)を見いだして、その発現や機能制御に関する研究を推進しています。これまで、Ln-γ 2F 蛋白質が ErbB 受容体のリガンドとして作用することで悪性化進展を促進することを見いだしています。本研究では、これまでの細胞株を用いた検証で Ln-γ 2F 蛋白質の発現が確認されている癌腫を中心に、癌組織やその周囲の間質組織での Ln-γ 2F 蛋白質の発現をその特異抗体を用いた免疫染色で解析します。発現頻度が低いことから、多検体の癌組織の解析が必要となり、臨床開発研究所で作製した複数の癌腫に対する組織アレイを用いて実施します。 |
| | 研究対象者 | 2000年1月1日から2015年12月31日までの間に、神奈川県立がんセンターで、肺がん、大腸がん、膵がん、卵巣がん、肝がん、前立腺がんの手術を受けた患者さんのうち、研究への協力をお願いに書面で同意して頂いた患者さん |
| | 研究期間 | 西暦 2022 年 5 月 30 日 ~ 西暦 2025 年 3 月 31 日 |
| 利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します) | <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(病理診断書) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録 | |
| 試料・情報の 管理について の責任者 | 当センター研 究責任者 | 越川直彦 |
| 試料・ 情報を 利用す る者の 範囲 | 当センターでの実施診 療科/部局等 | 臨床研究所臨床がんプロテオミクス研究室、臨床研究所がん分子病態学部、病理診断科 |
| | 共同研究の場合、共同研 究機関および各施設で の研究責任者 | 東京工業大学生命理工学院 健康医療科学分野 教授 越川 直彦 |
| 試料・情報の利用停止および 情報公開に関する窓口 | 東京工業大学生命理工学院 健康医療科学分野 教授 越川 直彦 | |